

所内 第5回 写真コンクール 参加作品 「浸食」 鉱床部 金属課 大町北一郎

浸食

自然の力によって生みだされた この浸食の奇形は黒潮おどる熊野灘にのぞみ 古第三紀の砂岩・泥岩の互層からなる地層を長年の荒波によりけずりとられて 大小無数の洞くつが海岸に沿い約1kmにわたって つくられている。その昔は海賊の住みかともいわれ 今は紀勢本線熊野市の海岸 木本の「鬼ガ城」という景勝地でしられ 天然記念物となっている。遠望の海岸は新宮～本間の「七里御浜」といわれているところである。

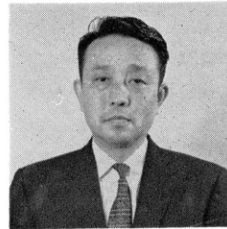
表紙の写真掲載について

わが国の各地に埋れている自然の美しさを紹介して わが国土を再認識していただくため 今年から表紙全面を写真版にしました。ご批判下さい。(広報係)

中古のコニカをぶら下げてスラムや裏街を写すことに始まって 4年余の未熟者ながらも今度表紙写真をお引受けすることになったのは 地殻の片隅におこった地質現象の一端でも紹介して 埋れた自然美を引き出したかったからである。皆様のきびしいご批判とご教示を得て末長く続けていきたいものと思っている。(石原舜三)

・安斉非金属課長 帰国

去る34年1月からインドネシア国立地質調査所へ出張していた鉱床部安斉非金属課長は旧臘21日無事帰国した



佐藤物理探査部長

・佐藤光之助物理探査部長
バンコックへ
佐藤物理探査部長は タイ国バンコックで開催される エカフェの空中調査の方法および設備に関するゼミナールに出席のため 去る1月3日東京羽田空港から出発した



早川試験課長

・早川正巳試験課長 インドへ
物理探査部早川試験課長は インド国立オスマニア大学の招きにより 1月8日羽田からインドへ向け出発した。同国には約1年間滞在し パラクリシュナ博士等と岩石物性(地震波速度などの)の研究を行う予定である

お知らせ

地質調査所の電話番号(局番)が2月7日から次の通り変更になります
地質調査所(川崎市久本135) 玉川(701) 1146~1148 田園調布(721) 4291~4293 東京分室(東京都新宿区河田町8) 東京(341) 代表 7131